

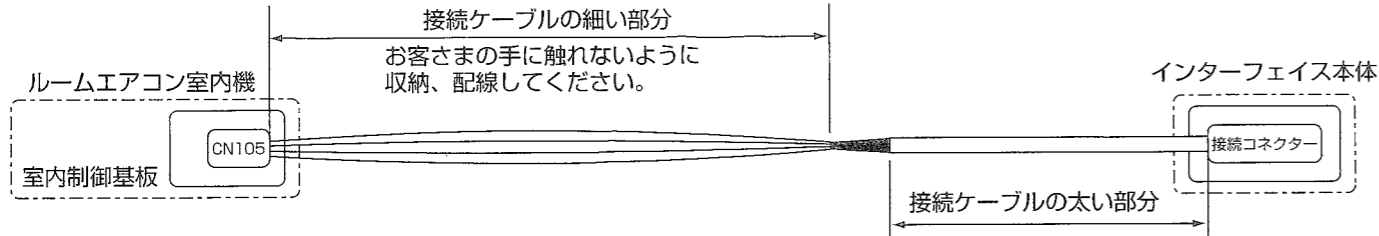
# ルームエアコン本体との接続について

- ・インターフェイス本体とルームエアコンの室内制御基板を接続ケーブルで接続します。
- ・インターフェイス本体から出ている接続ケーブルを延長または切断しますと、接続不良になります。また、接続ケーブルを電源電線やアース線とまとめたりしないで、できるだけ離してください。
- ・接続ケーブルの細い部分が、お客さまの手に触れない位置に収納、配線してください。
- ・本書にない接続タイプについては、ルームエアコン本体の据付工事説明書をご覧ください。なお、ルームエアコン本体の据付工事説明書は、三菱電機パートナーWeb WIN<sup>2</sup>K <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/wink/> よりダウンロードすることもできます。

※静電気による基板破損防止のため、必ず静電気除去を行って作業してください。

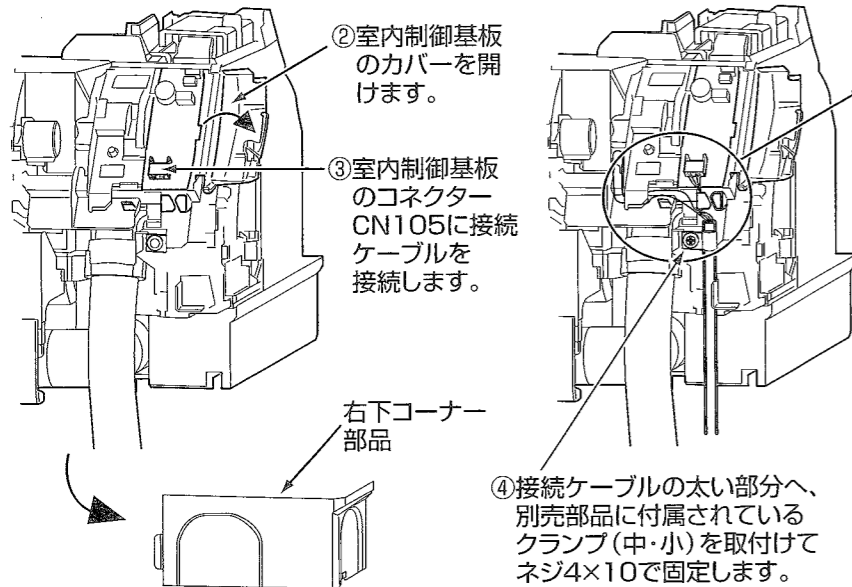
## 警告

接続ケーブルは所定の位置に確実に固定してください。正しく固定されないと、感電・火災・故障の原因となります。



### 接続タイプ1 MSZ-SV28Tなど

①前パネル、右下コーナー部品を取外します。



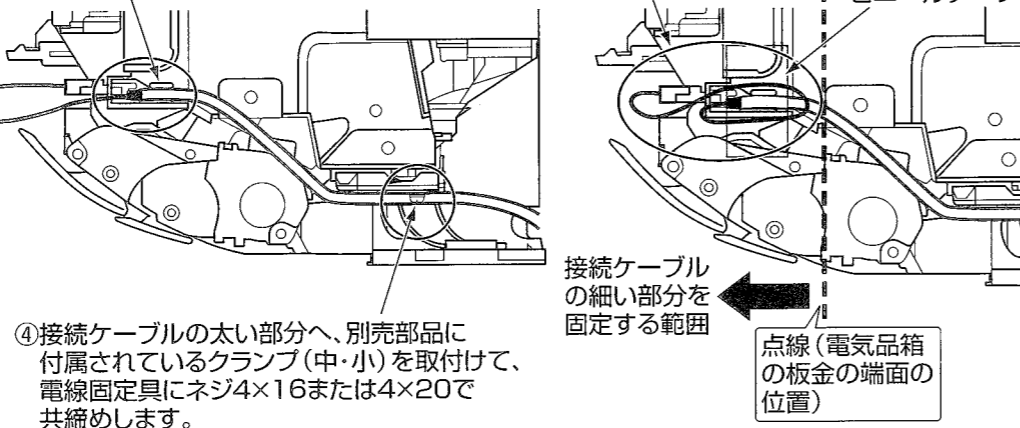
### 接続タイプ2 MSZ-ZW28Tなど

①前パネル、右下コーナー部品を取外します。

②CN105中継コネクタに接続ケーブルを接続します。

③接続ケーブルの太い部分の先端を、リップの間にはさみ込んで固定します。このとき太い部分の先端が、CN105中継コネクタよりとび出さないようにしてください。

⑤接続ケーブルの細い部分に余分がある場合は、細い部分を束ねてビニールテープなどで下図の位置（細い部分は点線の位置より矢印 ← 方向）に固定してください。



④接続ケーブルの太い部分へ、別売部品に付属されているクランプ（中・小）を取付けて、電線固定具にネジ4×16または4×20で共締めします。

⑥前パネル、右下コーナー部品を取付けてください。

### 接続タイプ3 MSZ-ZW289など

①前パネル・右下コーナー部品・電気品カバーを取外します。

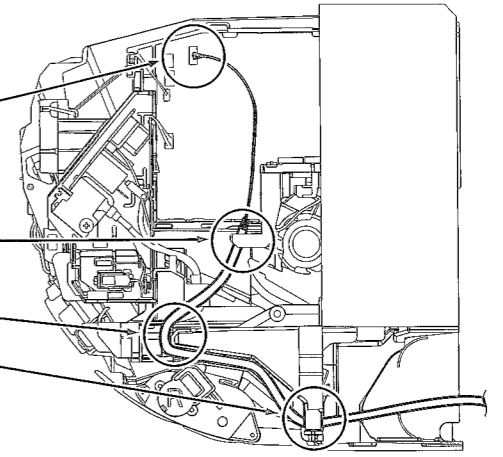
②室内制御基板のコネクタCN105に接続ケーブルを接続します。

③接続ケーブルをフックに引っ掛け、取り回します。

④接続ケーブルを図のように取り回します。

⑤接続ケーブルは、電源電線と一緒に電線固定具を取付けてネジ4×10で固定します。

⑥電気品カバー・前パネル・右下コーナー部品を取付けてください。



### 接続タイプ4 MSZ-GV280など

電気品ボックスを取外しても作業を行うことができます。

①前パネル・右下コーナー部品を取外します。

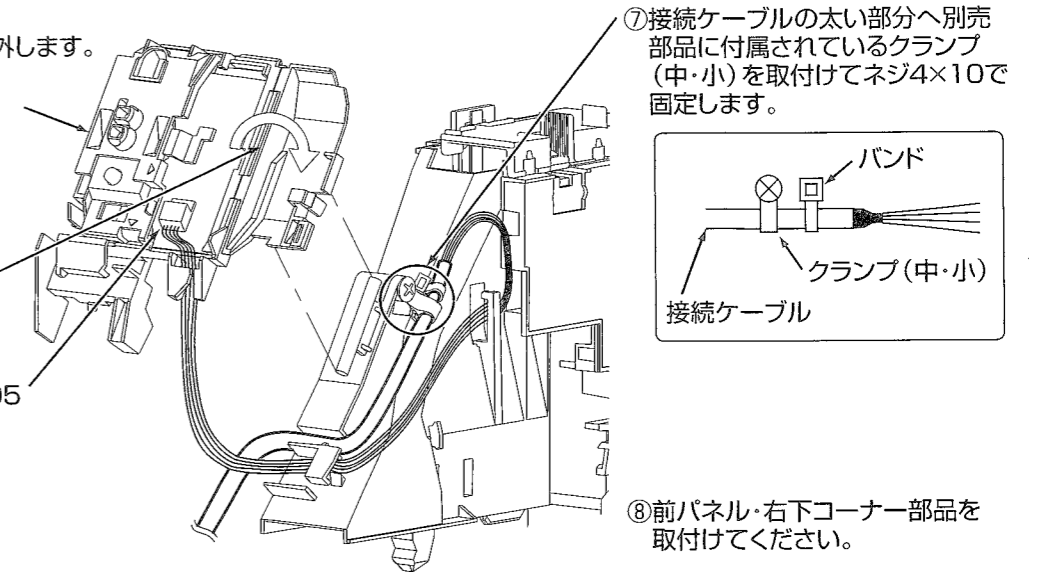
②基板ホルダーを電気品ボックスから取外します。

③接続ケーブルの太い部分へ別売部品に付属されているバンドを取付け、図の様に巻き回します。

④基板ホルダーのカバーを開けます。

⑤室内制御基板のコネクタCN105に接続ケーブルを接続します。

⑥基板ホルダーのカバーを閉め、基板ホルダーを電気品ボックスに取付けます。



### 接続タイプ5 MSZ-GM280など

電気品ボックスを取外しても作業を行うことができます。

①前パネル・右下コーナー部品・電気品カバーを取外します。

②基板ホルダーを電気品ボックスから取外します。

⑦上下左右ベーンのリード線が余った場合は、このフックに収めてください。

③接続ケーブルの太い部分へ別売部品に付属されているバンドを取付け、図の様に巻き回します。

④室内制御基板のコネクタCN105に接続ケーブルを接続します。

⑤基板ホルダーを電気品ボックスに取付けます。

⑥接続ケーブルの太い部分へ別売部品に付属されているクランプ（中・小）を取付けてネジ4×10で固定します。

※クランプとバンドの取付け位置は「接続タイプ4」をご覧ください。

⑧管温サーミスターのリード線が余った場合は、このフックに収めてください。

⑨電気品カバー・前パネル・右下コーナー部品を取付けてください。

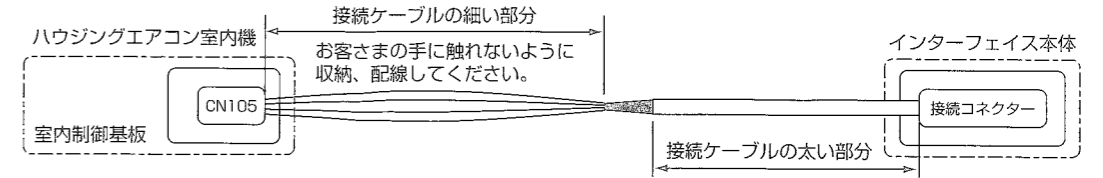
ハウジングエアコンの場合は裏へ

# ハウジングエアコン本体との接続について

- ・インターフェイス本体とハウジングエアコン本体の室内制御基板を接続ケーブルで接続します。
- ・室内ユニットの形態によって接続方法が異なりますので、本書に従って接続してください。
- ・インターフェイス本体から出ている接続ケーブルを延長または切断しますと、接続不良になります。また、接続ケーブルを電源電線やアース線とまとめたりしないで、できるだけ離してください。
- ・接続ケーブルの細い部分が、お客さまの手に触れない位置に収納、配線してください。

**警告** 接続ケーブルは所定の位置に確実に固定してください。正しく固定されないと、感電・火災・故障の原因となります。

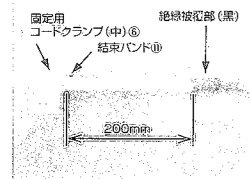
- ・本製品の取付にはハウジングエアコン本体の据付工事説明書も併せてご覧ください。
  - ・本書にない接続タイプについては、ハウジングエアコン本体の据付工事説明書をご覧ください。
  - ・なお、ハウジングエアコン本体の据付工事説明書は、三菱電機パートナーWeb WIN<sup>®</sup>K <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/wink/> よりダウンロードすることもできます。
- ※静電気による基板破損防止のため、必ず静電気除去を行ってから作業してください。



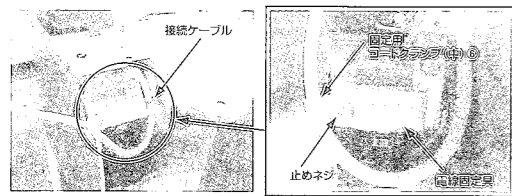
## 小容量天井カセット形の場合

MLZ-22/25タイプ

1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から200mmの位置に、インターフェイスに付属されている結束バンド⑩を固定し、結束バンド⑩のインターフェイス側に固定用コードクランプ(中)⑥を取付けます。



2. 室内ユニット本体の化粧パネルを取外します。(化粧パネル取付け済みの場合)
3. 電気品カバー(小)と(大)を取外します。
4. 室内制御基板を途中まで引き下げ、基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
5. 接続ケーブルに取付けた固定用コードクランプ(中)⑥を本体の電線固定具止めネジを取外し、電線固定具と下図の向きに共締めします。

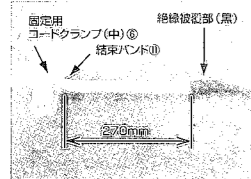


6. 室内制御基板を元の位置に収納し、電気品カバー(小)と(大)を元通りに取付けてください。
7. 化粧パネルを取付けます。

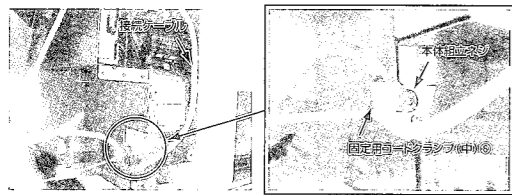
## 1方向天井カセット形の場合

MLZ-RX/GXタイプ

1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から270mmの位置に、インターフェイスに付属されている結束バンド⑩を固定し、結束バンド⑩のインターフェイス側に固定用コードクランプ(中)⑥を取付けます。



2. 化粧パネルを取外します。(化粧パネル取付け済みの場合)
3. 室内ユニット本体の電気品カバー(1)と(2)を取外します。
4. 室内制御基板を途中まで引き下げ、基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
5. 室内ユニット本体の現地配線取出口にある組立ネジを一旦取外し、接続ケーブルに取付けた固定用コードクランプ(中)⑥と共に下図の向きに元通りに取付けます。※接続ケーブルは図示の通りに取り回してください。

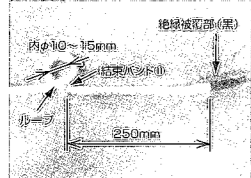


6. 室内制御基板を元の位置に収納し、電気品カバー(1)と(2)を元通りに取付けてください。
7. 化粧パネルを取付けます。

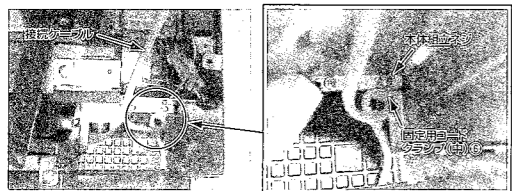
## 壁埋込形の場合

MTZタイプ

1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から250mmの位置に内径φ10～φ15mmのループを作り、インターフェイスに付属されている結束バンド⑩で結束します。



2. 前面グリルを取外します。(前面グリル取付け済みの場合)
3. 室内ユニット本体のエアフィルターと電気品カバー(1)と(2)を取外します。
4. 室内制御基板を途中まで引き出し、基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
5. 室内ユニット本体電気品箱下側奥の組立ネジを取外し、接続ケーブルのループ部にインターフェイスに付属の固定用コードクランプ(中)⑥を付けてから元通りに取付けます。

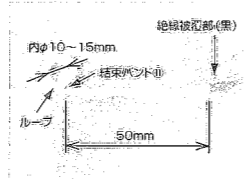


6. 室内制御基板を元の位置に収納し、電気品カバー(1)と(2)、およびエアフィルターを元通りに取付けてください。
7. 前面グリルを取付けます。

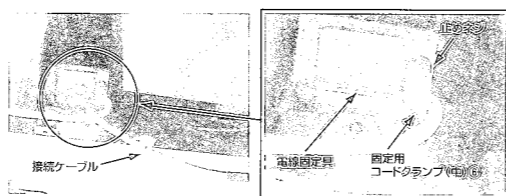
## 2方向天井カセット形の場合

MLZ-Wタイプ

1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から50mmの位置に、内径φ10～φ15mmのループを作り、インターフェイスに付属されている結束バンド⑩で結束します。



2. 化粧パネルを取外します。(化粧パネル取付け済みの場合)
3. 室内ユニット本体の電気品カバー(小)と(大)を取外します。
4. 室内制御基板を途中まで引き下げ、基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
5. 接続ケーブルのループ部にインターフェイスに付属の固定用コードクランプ(中)⑥を取付けて、本体の電線固定具止めネジを取外し、電線固定具と下図の向きに共締めします。

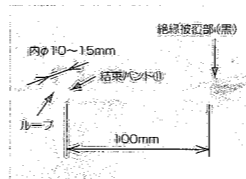


6. 室内制御基板を元の位置に収納し、電気品カバー(小)と(大)を元通りに取付けてください。
7. 化粧パネルを取付けます。

## フリービルトイン形の場合

MBZタイプ

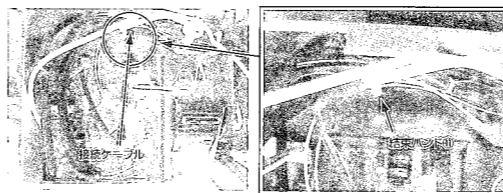
1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から100mmの位置に内径φ10～φ15mmのループを作り、インターフェイスに付属されている結束バンド⑩で結束します。



2. 室内ユニット本体の電気品カバーを取外します。
3. 室内制御基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
4. 電気品箱内の配線クランプ固定ネジを取外し、この配線クランプに接続ケーブルのループ部を通してから元通りに取付けます。



5. 接続ケーブルと機内配線(受光部ケーブル:白)をインターフェイスに付属されている結束バンド⑩で結束します。

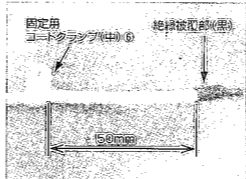


6. 電気品カバーを元通りに取付けてください。

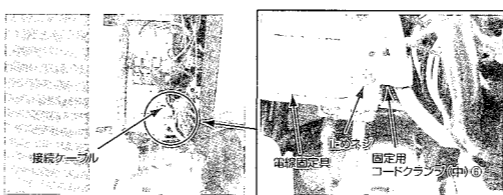
## 床置形の場合

MFZタイプ

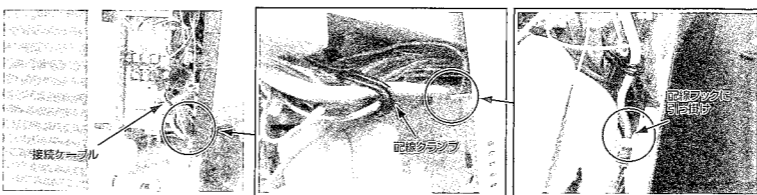
1. 接続ケーブルの太い部分の絶縁被覆部端から50mmの位置に、インターフェイスに付属されている固定用コードクランプ(中)⑥を取付けます。



2. 室内ユニット本体の前パネルを取外し、電気品カバーを取外します。
3. 室内制御基板を途中まで引き出し、基板上のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
4. 本体の電線固定具止めネジを取外し、接続ケーブルに取付けた固定用コードクランプ(中)⑥を電線固定具と共締めします。



5. 電気品箱下部に取付けの配線クランプと、本体ボックス奥の配線フックに、接続ケーブルと機内配線を一緒に固定します。



6. 室内制御基板を元の位置に収納し、電気品カバー、前パネルを元通りに取付けてください。